

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p><b>1 発達障害の悩みは市が支えよ</b> <span style="float: right;"><b>（25分）</b></span></p> <p>近年、子どもの発達障害について認知が広がっています。しかし、児童精神を専門とする医師やリハビリ専門職は少なく、早期に受診をしたくてもできない状況になっています。市内でも子どもの発達に悩みを持つ保護者が病院の受診に苦慮すると伺っています。</p> <p>市内の小児科クリニックでも発達障害の患者は専門の病院に紹介となり、1年近い長期間の診察待ちになってしまうそうです。</p> <p>自治体によっては、就学前に児童精神科の医師が自治体内の保育所を回診し、保護者及び教諭へ専門的なアドバイスを行ったり、就学後は学校ごとに困難を感じる事例を持ち寄り、リハビリ専門職との事例検討会を行うなど、医療機関だけではカバーしきれない部分を行政が支援しています。</p> <p>発達障害に関する支援について質問致します。</p> <p>(1) 就学前の支援は。 (2) 就学後の支援は。</p>	<p>市長 教育委員会教育長</p>
<p><b>2 市職員を守る取組を</b> <span style="float: right;"><b>（25分）</b></span></p> <p>東京都は客からの迷惑行為、いわゆるカスタマーハラスメントを防ぐ全国初の条例を制定するとニュースで取り上げられていました。また、自治体内で管理職や議員によるハラスメントも度々ニュースになっています。</p> <p>市職員を守る取組について質問致します。</p> <p>(1) 業務内容を逸脱する要求があった場合の具体的な対応は。 (2) 相談窓口の相談件数の推移は。 (3) 業務が原因と考えられる市職員の休職数の推移は。</p>	<p>市長 教育委員会教育長</p>

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p data-bbox="172 315 1086 405"><b>3 HPV ワクチンのキャッチアップ接種率の向上を (10分)</b></p> <p data-bbox="164 472 1123 611">ワクチンは症状軽減による医療費の削減、後遺症や死亡による社会的・経済的損失を考慮すると、極めて費用対効果の高い、医療経済学では「賢い」取組とされています。</p> <p data-bbox="164 629 1123 768">HPV ワクチンは若年女性の死亡や子宮全摘、不妊の原因となりうる子宮頸がんを予防するだけでなく、咽頭がんなどのヒトパピローマウイルスが原因となるがんを予防するワクチンです。</p> <p data-bbox="164 786 1123 974">現在、この影響で平成9年度生まれ(1997年4月2日以降)から平成19年度生まれ(2008年4月1日まで)の女性で、HPV ワクチンの定期接種を逃した方を対象にキャッチアップ接種が行われています。</p> <p data-bbox="164 992 1123 1131">標準的な接種間隔の場合、3回の接種をするには今年の9月末までに1回目の接種が必要になり、接種の必要性や公費負担の期限について効果的に広報が必要になります。</p> <p data-bbox="164 1149 1123 1337">また、本人とかかりつけ医の相談で最短で4ヶ月間で3回の接種を完了することもできるため、10月以降でも接種完了が可能であること、1回の接種で一定の効果が期待できることなども効果的に伝える準備が今から必要です。</p> <p data-bbox="185 1413 1123 1655">(1) 最新のキャッチアップ接種対象者の接種率は。 (2) 前回の定例会でキャッチアップ接種率の目標値の設定を行なっていませんでしたが、現在は目標値を定めていますか。 (3) 接種期間を4ヶ月間に短縮することができる旨を10月以降に通知するなど、接種率向上のために行う今後の取組は。</p>	市長